「とめる」に反映

■横浜市 第1回自転車等施策検討協議会 委員からの主な意見と対応

【委員からの意見】

【安貞からの息兄】								
意見の枠組み		主な意見		【対応方針】				
計画全般 について		・まもる/はしる/とめる/いかす の4つの基本方針の考え方は良い		計画の基本方針は「まもる」「はしる」				
		・利用シーンごとの自転車の抑制/促進について、市の考え方(自転車利用マネ ジメントポリシー)を示すことが大切	יין	「とめる」「いかす」を軸に検討				
「まもる」について	交通ルール のこと	・自転車事故の問題を考えると「まもる」は総合計画の柱として大切		【整理項目】				
		・歩行者に「安全に歩ける歩道」を返すための取組みが大切						
		・バスの安全な運行のためにも自転車の交通ルール遵守が必要	ш	交通ルール(明確化)				
		・親子で自転車に乗る時の走り方など、教える側も分からないルールも多い	 	正しい知識の伝達方法				
	交通安全教育のこと	• 現状の小学校でのスポット的な交通安全教育だけでは限界がある ※欧州等では生涯通じた継続的な教育体制がある		これまで学ぶ機会の少ない層を含む 生涯通じた交通安全教育				
		・子どもへの「自転車の交通ルール」の適切な教え方が必要※例えば、歩道通行が認められる子どもへの「車道通行」の伝え方		工匠地(人)人地女王权用				
		・子を持つ母親や高齢者など学ぶ機会のなかった方への交通ルールの周知が大切		Web-t-William to Late Western and Late				
「はしる」 について (走行環境)		・車道の左側を走ることができる環境づくりが必要(ゴミ、路駐等)		道路交通状況に応じた通行空間のあり方				
		・自転車通行空間整備の考え方の明確化が必要 ※「歩道内の通行空間」と「車道内の通行空間」が混在し混乱が生じている		日常利用での自転車通行のあり方				
		・近くへの「ちょい乗り」利用にも配慮した計画づくりが必要	Ш					
		・商店街など混雑する場所では、自転車の「押し歩き」指導も大切		駐輪目的に応じた利用しやすい 駐輪施設の提供方法				
「とめる」 について (駐輪環境)		・駐輪場は「足りない」のではなく、「不便なので使わない」状況も多い						
		・駐輪料が一律なため「遠くても安い場所に停める」等の気持ちにならない		サービス等に応じた料金のあり方				
		・自転車利用が多すぎる駅周辺では、バスへの転換等も考えていくべき						
		・使われない駐車場を駐輪場に転用するなど、総合的な施策と連携して展開。 ※附置義務駐車場の一部転用での容積率緩和等		適切な自転車活用方法				
	す」 について 伝車活用)	・自転車の良い所を正しく伝え、交通手段としての自転車の価値を向上。)	まちづくりとの連携方法				

■自転車利用のポリシー(たたき台)

自転車利用の目的	移動するための手段			楽しみのための手段		
利用シーン	駅から電車に乗る		設に行く お出かけ (買い物、通院、業務)	観光・健康・サイクリング・ ポタリング・レジャーなど		
まもる	安全・安心の確保を目的とした ルールを守った利用					
はしる ・ とめる	供給に合わせた利用増加の抑制		がランスの確保を前接 利用の促進	是とした 利用の促進		
いかす			ットを活かすことを目 役としての利用	的とした 快適で楽し、利用		